

マーケットの動き（2022年7月19日～7月22日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。前週末の米国株式の上昇を受けて国内株式は上昇してスタートしました。その後も、米国企業の堅調な決算発表に加え、ロシアと欧州を結ぶガスパイプラインの再開や日銀による金融緩和維持の決定、米国長期金利の低下が追い風となり、日経平均株価は28,000円に迫る水準まで上昇して週を終えました。

投資環境見通し（2022年7月）

国内株式相場は方向感に欠ける展開

企業業績については、原材料高に加えて米国および欧州景気の先行きに対する警戒感が残りますが、経済活動再開に対する期待に加え、円安が輸出関連企業の業績見通しを支えられと考えられます。国内株式相場は、こうした業績見通しに加えて参議院選挙を控えた政策期待に支えられる一方、米国および欧州景気の先行きに対する懸念が重しとなり、方向感に欠ける展開になるとみています。

	7月22日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	1,955.97	3.35%	5.58%	1.49%	2.71%
日経平均株価	27,914.66	4.20%	6.75%	1.43%	1.33%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

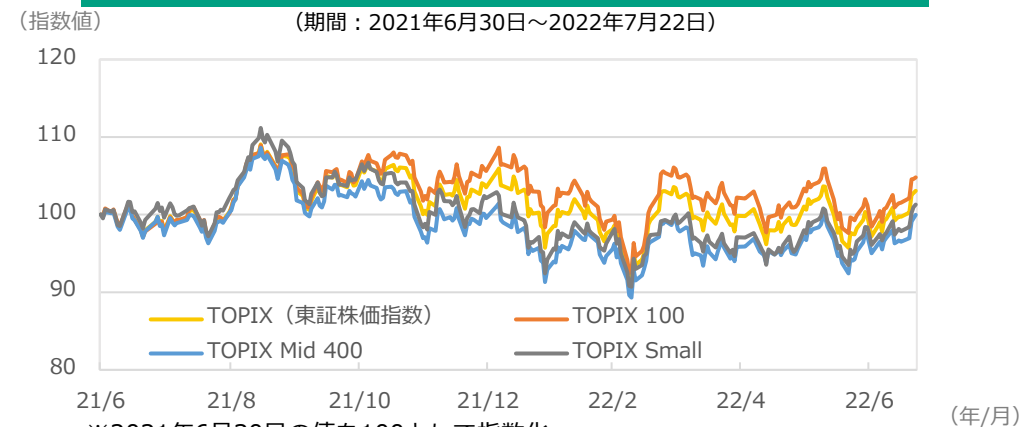
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202207_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2021年6月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成